りました。 地への入居は10月22日から 開始し、現在31世帯が入居 た災害公営住宅・広野原団 前回を5・17ポイント上回 発活動に努め、投票率は、 開票で執行されました。多 手続きを済ませておりま り、54・54パーセントとな へ避難を続けているなか啓 くの町民の皆さまが県内外 福島県知事選挙について 10月9日告示、

本町の広野童謡大使の眞理

ヨシコさんが福島県教育復

が披露されました。また、

の起工式を挙行いたしまし 駅東側第一期開発整備事業 としての役割を果たす広野

ど、たくさんの童謡、

唱歌

詩コンクールの優秀賞曲な 回を記念し応募した童謡作

## 復興企画課

成しました。 ちまして**建築本体工事**が完 つきましては、 災害公営住宅整備事業に 9月末を持

まつり」ですが、 に第20回となる音楽祭が広 毎年恒例の「ひろの童謡 10 月 12 日

興計画において復興ゾーン

10月20日には、

当町の復

として位置付けられている

双葉郡内で初めて完成し 興大使として県の杉教育長 れました。 より任命書の授与を受けら

公設商業施

第20回ひろの童謡まつり音楽祭 強化するための協定を締結 設の整備を行うに当たり、 いたしました。

説明を行い、 町商工会の方々に対しまし 「ふくしま広野町メガ の出店協力をお願い致し 11月17日に事業内容の 複合商業施設

南沢地区内への立地に向け ソーラー発電所」の折木字

北カンパニーと、

広野町の

イオンリテール株式会社東

た。その結果、

10 月 27 日 に

整備に着手

してまいりまし

再建を図るべく商業施設の

住民の帰町を促進し生活

活性化、

住民サービスの向

上等に向けて相互の連携を

リュー 的を持って連携協力基本協 定を締結いたしました。 築および発展に貢献する目 能エネルギーの取り組みを ネルギーのあり方、 26日に新たな次世代のエ NECキャピタルソ 地域経済社会の再構 東日本大震災からの ション株式会社と11 再生可

について、 年度の開所を目指し事業を する協定を締結し、 事業者ごとに事業推進に関 りました。12月3日には、 **量設計**が進出することとな 広野町の株式会社大和田測 株式会社が、事業用地には 用地には東京都の清水建設 者を選定し、テナント事業 回目の第一期開発事業予定 プロポーザル方式による1 な開発事業者として平成28 広野駅東側開発整備事業 10月17日に公募 本格的

> があり、 青年海外協力隊経験者の体 場には約200人の来場者 ガルおよびジンバブエの郷 ダガスカル民謡披露、セネ 験談報告、留学生によるマ ICA)などの協力により において開催しました。 土料理を通じ国際理解を深 国際協力機構(J

## 町民保健理

実施し、約100人の方が 受診されました。 合検診を10月5日の日曜 の未受診者を対象とした総 7月に実施した総合検診 保健センターにおいて

健康不安に関する意見交換 を対象とした少人数による において、乳幼児の保護者 10月31日に保健センター

会を行いました。

育館において、春風亭一朝の一環として広野小学校体 11月8日、ひろの秋祭り

進めることとなりました。

日に「国際交流

フェスタニ広野」を公民館

り」を実施しまし ひろの寄席一笑って健康へ

健康まつり「ひろの寄席 笑って健康づくり

を開催しました。 第12回ひろの健康ウォ ウンドをスター の解消のきっかけづくりと に東日本大震災後初となる して、11月29日、 避難生活による運動不足 総合グラ ゴール

福祉介護課

野町敬老会を広野小学校体 月 21 日、 平成26年度広

師匠一行を迎えて、「ひろ 笑って健康づく きました。 00人の方にご出席いただ 育館において開催

の寄席

平和の確立をお誓いいたし 遺族ならびにご来賓参列の **没者追悼式**」を開催し、ご 催しております「**広野町戦** 10月17日には、 戦没者のご冥福と恒久 隔年で開



広野町保育所の運動会

て園庭において開催いたし 独での運動会を震災後初め 10月18日には、 保育所単

## 環境防災課

約 2

で朝の街頭啓発を併せて行 間中は、役場前の国道沿 間帯のドライバーに交通安 協力をいただき、 察署および富岡地区交通安 期間中の9月22日、 いました。 全の呼びかけをいたしまし ペーン」を実施し、 全協会広野分会の皆様のご イ前で「ふれあいキャン 「秋の全国交通安全運動」 また、 交通安全運動期 旧アイア 帰宅時 双葉警

換を行うことといたしまし 期的に情報の共有や意見交 せる犯罪のない安全なまち 全ネットワーク会議」を設 構成する「広野町安心・安 業務に当たる事業者などで づくりを実現するため、 企業および震災復興、 10月1日には、 誰もが安心して暮ら 町 除染 地元

10月5日、 広野小学校校 広野駅東側地区に新たに産

26 日 投

れました。当日は約1

0人の方々が来場され、

20

所や研究機関等の誘致を進

双葉地域の復興の拠点

業団地を整備し、

野中学校体育館にて開催さ